

第4回 北日本頭頸部癌治療研究会 プログラム抄録集

日時：平成10年10月10日(土曜日) 午後2時より

場所：札幌市医師会会館
札幌市中央区大通西19丁目
電話 011-611-4181

ご挨拶

第4回北日本頭頸部癌治療研究会を札幌医科大学耳鼻咽喉科学教室でお世話させて頂くことになり、大変光栄に存じております。

今回は、頭頸部癌の中でも解剖学的複雑さと治療後の機能的理由により治療法の選択に苦慮される事が多い中咽頭癌をテーマとして選ばせて戴きました。各施設より多くの演題を賜り誠にありがとうございます。パネルディスカッションの司会には北海道大学の犬山征夫教授にお願いし、各施設の治療の現状とその成績についてご報告いただき、討論をとおして少しでも治療成績の向上に役立てればと願っている次第です。

近年、悪性腫瘍に対する遺伝子治療の基礎的研究が進み、一部ではその臨床応用のトライアルが初められております。頭頸部外科領域でも21世紀の治療法としての遺伝子治療が期待されるものと思われれます。そこで今回の特別講演は、この分野で第一人者でおられます福井医科大学耳鼻咽喉科学教授・斎藤 等先生にお願いいたし拝聴する事となりました。先生には基礎的および臨床的両面から、中咽頭癌治療の現況と今後の展望をお話頂けるものと楽しみにしております。

最後に今回の研究会におかれましても、活発な討論が行われ、北日本における頭頸部癌治療の発展に寄与できることを念願すると共に大きな期待を寄せるところでございます。なお、10月初旬とはいえ、札幌は実りの秋と共に快適な季節でもあり、多くの方々のご参加を歓迎致します。

第4回北日本頭頸部癌治療研究会
会長 形 浦 昭 克

プログラム

パネルディスカッション (14:00~16:30)

司会 犬山 征夫教授 (北海道大学)

テーマ『各施設における中咽頭癌治療の現状』

—治療成績の向上をめざして—

- 1) 旭川医科大学 小林 吉史先生
「当科における側壁型中咽頭扁平上皮癌の臨床統計」
- 2) 北海道大学 本間 明宏先生
「当科における中咽頭扁平上皮癌症例の検討」
- 3) 札幌医科大学 若島 純一先生
「当科における中咽頭癌の治療成績と予後因子」
- 4) 国立札幌病院・北海道地方ガンセンター 西尾 正道先生
「放射線治療を主体とした中咽頭癌の治療成績」
- 5) 斗南病院 染川 幸裕先生
「当科における中咽頭癌の治療」
- 6) 弘前大学 一戸 学先生
「当科における中咽頭癌の検討」
- 7) 秋田大学 横溝 道範先生
「中咽頭癌の治療成績」
- 8) 岩手医科大学 千葉 隆史先生
「中咽頭癌症例の検討」
- 9) 東北大学 松浦 一登先生
「当科における中咽頭扁平上皮癌症例の検討」
- 10) 宮城県立がんセンター 西條 茂先生
「超選択的動注化学療法を併用した中咽頭癌の治療」
- 11) 山形大学 多田雄一郎先生
「中咽頭扁平上皮癌の治療成績」
- 12) 福島県立医科大学 鹿野 真人先生
「当科における中咽頭癌症例の検討」

特別講演

司会 形浦 昭克教授 (札幌医科大学)

口腔・中咽頭癌の遺伝子治療と臨床

斎藤 等教授 (福井医科大学耳鼻咽喉科)

(16:45~17:45)